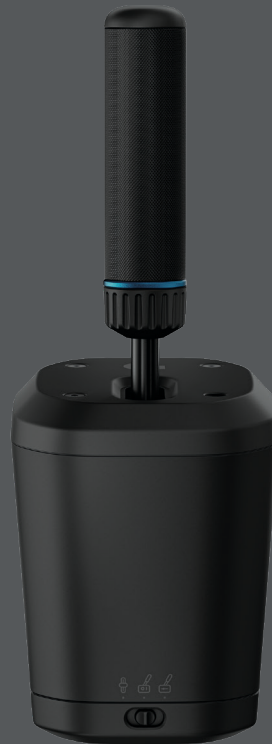
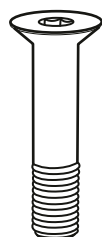
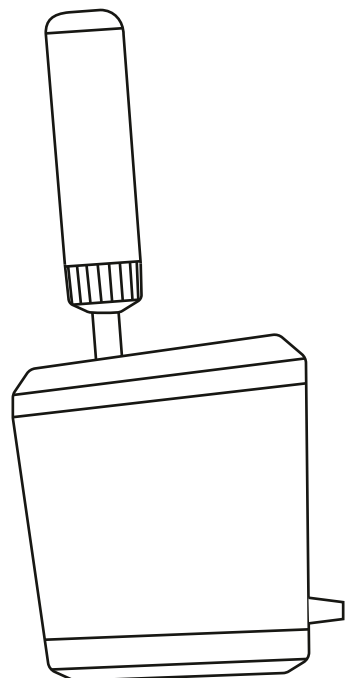


RS SHIFTER & HANDBRAKE

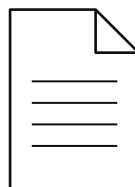
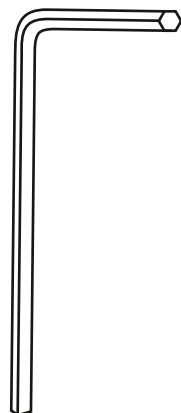
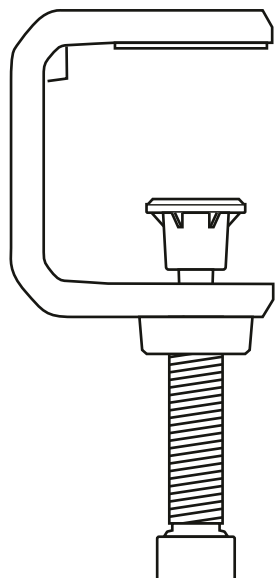
セットアップガイド



logicool



x4



保証書

logicool 

この保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

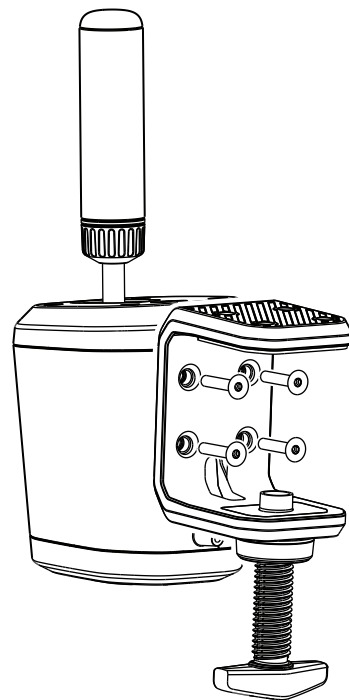
製品名		Logicool® G RS Shifter & Handbrake		ご購入日	年		月		日		
型番		GRS-SHHB		販売店名							
保証期間		ご購入日から2年間									
お客様		お名前	様								
		〒									
		ご住所									
		電話番号	—	—							
											印

620-012587 002

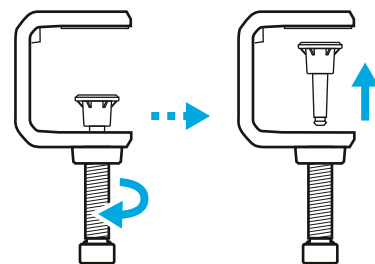


デスクへの取り付け

製品をデスクに取り付けるには、付属のクランプを使用します。
RS Shifter & Handbrakeは、付属のボルトを使用してクランプ
の前部または上部のいずれかに取り付けることができます。

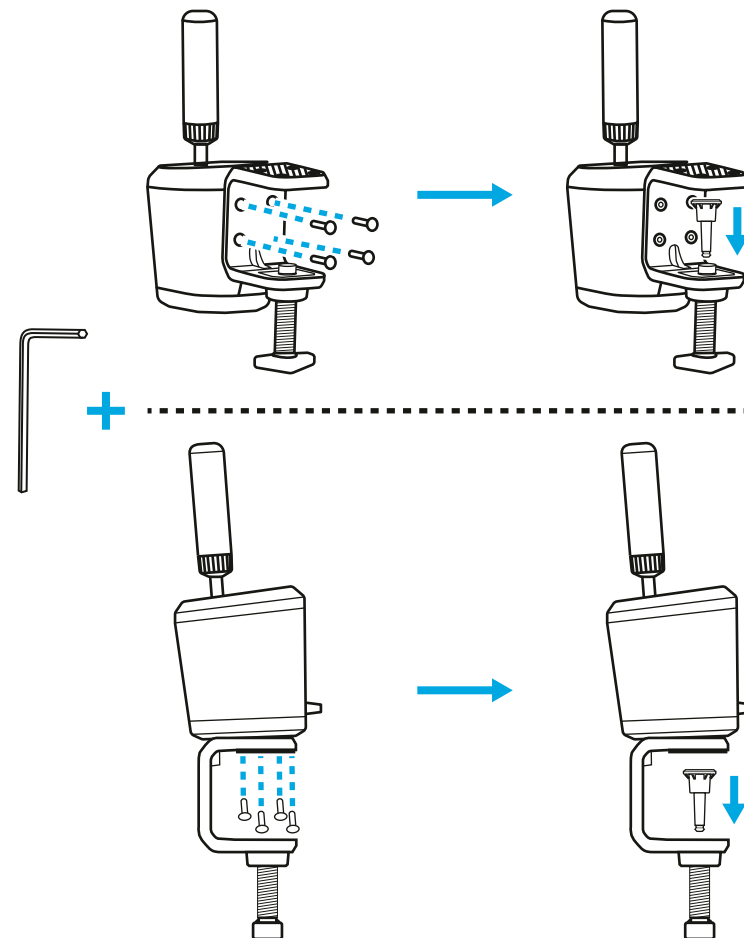


- 1 ボルトを本体に簡単に挿入して締められるよう、クランプネジが開くまで緩めて、キャップが飛び出すまで緩めます。

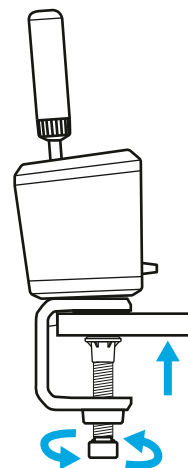
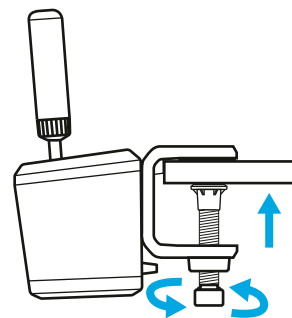


2 クランプをシフター本体に当て、ボルトを挿入し付属の六角レンチを使用して締め付けます。

3 クランプネジのキャップを再びカチッと音がするまで押し込みます。



- 4** デスクの上に置き、クランプネジをデスクの底面に当たるまで調整します。通常はクランプネジをもう1回転させるだけで、しっかりと固定されます。ネジは締めすぎないでください。



シミュレーションリグへの取り付け

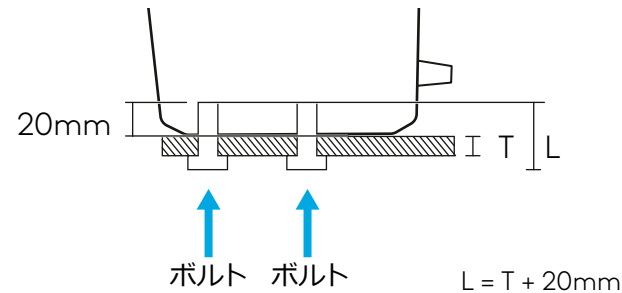
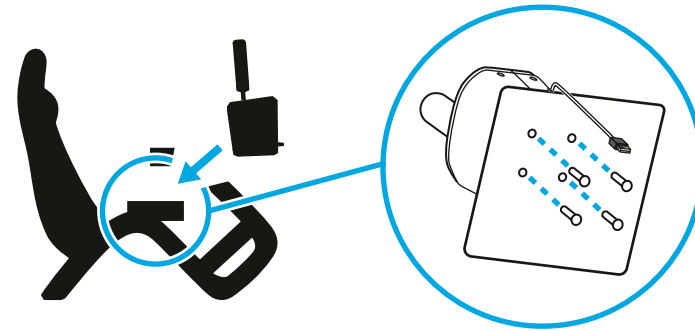
ほとんどのシミュレーションリグのプレートに付属のボルトを使用して取り付けることができます。デスククランプと同様に、RS Shifter & Handbrake本体の底面や背面への取り付けが可能です。

取り付けるプレートの厚さによっては、ボルトが製品の筐体内に入り込みすぎないようにするためにワッシャー（別売）が必要になる場合があります。製品を破損しないよう、このガイドラインに従ってください。

T=シフターを取り付ける板厚、20mmはボルトが製品内部に入り込む最大値です。

例えば、板厚4mmの場合、ボルトの長さは24mm (4mm+20mm=24mm) を超えてはなりません。長いボルトを使用する場合は、ボルトが製品内部に入り込む範囲を小さくするため、適切なサイズのワッシャーを使用する必要があります。

注:複数のRS Shifter & Handbrakeをリグに取り付ける場合、デスククランプを使用して、さまざまなコンフィギュレーションに対応できます。



ハンドルの取り付けとモードの説明

RS Shifter & Handbrakeを使用したいモードに応じて、ハンドルを適切な穴に差し込みます。

- シーケンシャルシフターモード: 中央にある青で囲まれた穴
- ハンドブレーキモード: 奥の穴

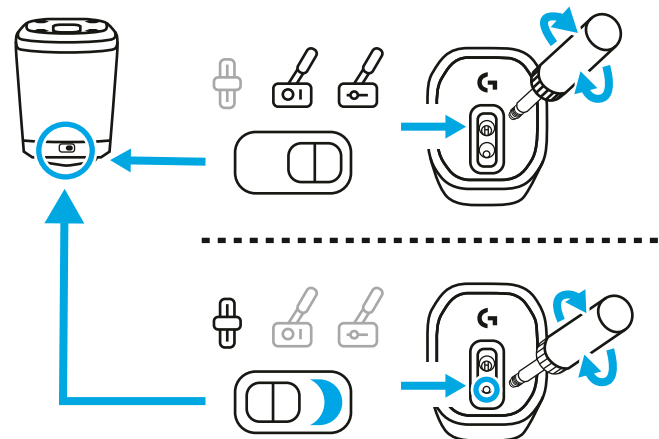
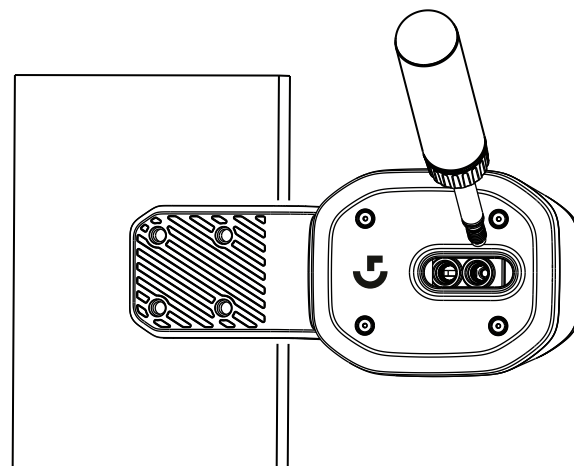
ハンドルが穴に完全に締まるまでねじ込み、止まるまで回し続けます。ハンドルの締め付けが不十分な場合、製品が破損したり、正しく機能しなくなったりすることがあります。

前面のスイッチで、お好みの動作モードを選択できます。

シーケンシャルシフターモード  - シーケンシャルモードで使います。

デジタルハンドブレーキモード  - ハンドルの動きのうち、ユーザーが定義したポイントで、ボタンを押して指示を送信するモード。ハンドブレーキ軸モードがサポートされないゲームに必要です。

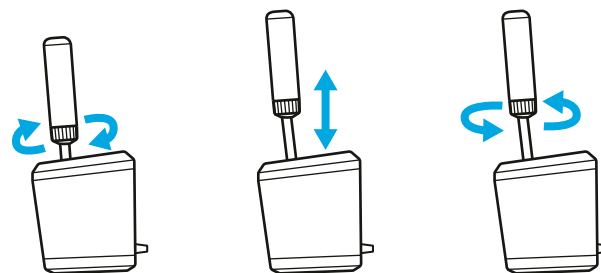
ハンドブレーキ軸モード  - 完全アナログのプロポーションアルハンドブレーキモード。



ハンドルの高さ調節

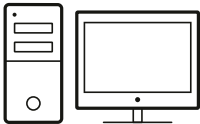
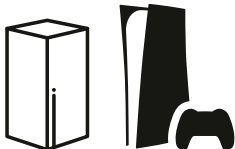
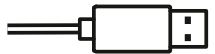
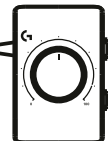
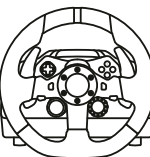
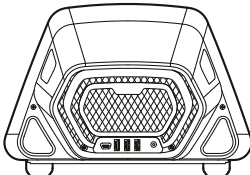
ハンドルの高さは、ハンドルの根元のカラーを緩めて調整できます。カラーを少し緩め、ハンドルを希望の位置までスライドさせ、カラーを締めて固定します。

これは、デスクやシミュレーターリグのシフタープレートに異なる位置に対応する場合や、2つのRS Handbrake & Shifterを並べて使用し、1つをシーケンシャルモードで、もう1つをハンドブレーキモードにする場合にも、2つのユニットを簡単に区別するのに役立ちます。



ゲームタイトルのRS SHIFTER & HANDBRAKEのセットアップ

ハンドブレーキやシーケンシャルシフターを使用するときは、多くのゲームで個別に設定が必要です。また、どのプラットフォームを使用しているか、どのように製品が取り付けられているかによっても異なります。この表はオプションをまとめたものです。

			
G29	   	     	
G920			
G923			
PRO	        	   	

PCに直接接続した場合、RS Shifter & Handbrakeは独自のデバイスとして機能し、使用しているタイトルのオプション画面を使用して機能を割り当てることによって、ゲームタイトルで設定する必要があります。

USB Aポートを搭載したステアリング ホイール（PRO Racing Wheelなど）に接続する場合、ゲームによってはセットアップが必要になることがあります。いずれの場合も、ステアリング ホイールに接続されると、ステアリング ホイール機能の一部として動作します。

- シーケンシャルシフターは、ステアリング ホイール上のパドルシフトと同じ機能を持ちます
- デジタルハンドブレーキは、ステアリング ホイールのCircle (PlayStation) またはB (Xbox/PC) ボタンを作動させます
- ハンドブレーキ軸は、ステアリング ホイールにあるハンドブレーキ軸を作動させます

G29、G920、G923などのホイールに接続する場合、RS Handbrake & Shifterで使用されるUSBポートを、これらのホイールのシフト機能に使用されるアナログ9ピンポートに適合させるには、ロジクールGレーシングアダプターを使用する必要があります。これらのステアリング ホイールはハンドブレーキやシーケンシャルシフター用に設計されていないため、PCやUSB Aホイールに直接接続した場合ほど機能は完全ではありません。タイトルによっては、ギア機能を再割り当てする機能がないため、この操作モードをサポートできないものもあります。

対応タイトルのリストはgaming.logicool.co.jp/ja-jp/support/RS-SHでご覧いただけます。

ゲームタイトルのコントロール割り当て

ゲームタイトルごとにコントロールの割り当て方法が若干異なる場合がありますが、基本の方法は同じです。

- 1 ゲームのコントロールオプション画面を探す
- 2 再割り当てしたい機能に移動する
- 3 ゲームタイトルにコントロールを再割り当て設定を行うこの方法はゲームやプラットフォームによって異なりますが、次のような方法があります。
 - a ステアリング ホイールの選択ボタン (通常は十字またはAボタン) を押す
 - b マウスによるクリックまたはダブルクリック (PCのみ)
 - c キーボードのリターンを押す (PCのみ)
- 4 この時点で、ゲーム設定から、割り当てたいコントローラの部分を押す/動かします - この動きが登録され、再割り当てが表示されます。

詳細については、ロジクールサポートサイトのサポートビデオをご覧ください: gaming.logicool.co.jp/ja-jp/support/RS-SH

ロジクールGレーシングアダプターを使用したG29、G920、G923のコンソールでのセットアップ

G29、G920、G923には、シーケンシャルシフターやハンドブレーキのサポートが組み込まれていないため、RS Handbrake & Shifterを有効にする唯一の方法は、レーシングアダプターの使用です（別売）。

- 1 本製品をレーシングアダプターのUSBポートに接続します。
- 2 レーシングアダプターに付属の9ピンケーブルをステアリング ホイール下側のシフターポートに接続します。
- 3 9ピンケーブルのもう一方の端をレーシングアダプターの適切な9ピン接続に接続します。

注:この設定では、ハンドブレーキ軸モードはサポートされていません

接続が完了したら、本マニュアルの「ゲームタイトルのコントロールの割り当て」セクションの指示に従って、ゲームのコントロールを再割り当てる必要があります。アダプターはステアリング ホイールの6速シフターポートを介して接続されるため、シーケンシャルシフターとデジタルハンドブレーキの機能は、以下のように既存のギアシフト位置をエミュレートします。

シーケンシャルシフトアップ:ギア3

シーケンシャルシフトダウン:ギア4

デジタルハンドブレーキ:ギア6

この構成でRS Shifter & Handbrakeを使用する場合、シフターポートが利用できないため、Driving Force Shifterを操作することはできません。また、複数のシフターを操作することもできません。

注:一部のゲームタイトルはこの設定に対応していないため、ギアシフト機能を再割り当てできない可能性があります。対応タイトルのリストは、サポートサイトgaming.logitech.co.jp/ja-jp/support/RS-SHでご覧いただけます

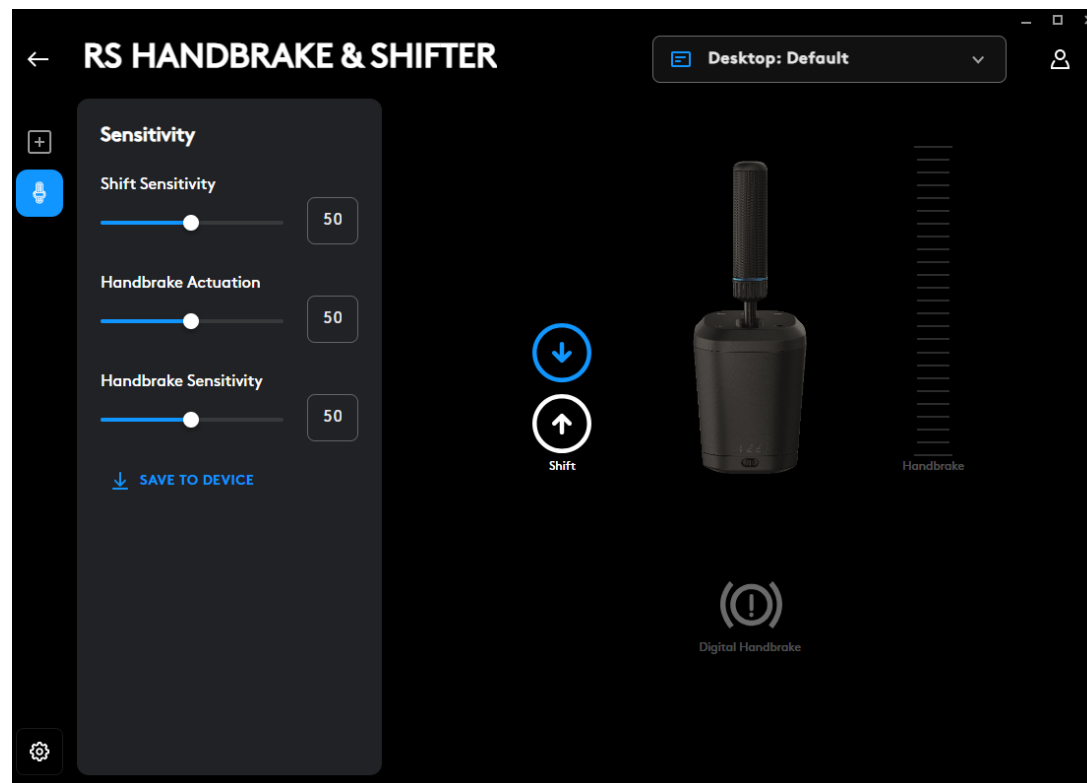
G HUBを使ったRS SHIFTER & HANDBRAKEの設定の調整

G HUBの設定画面では、調整とテストを行うことができます。各モードは、以下のように調整できます。

シーケンシャルシフター:シフト機能の作動ポイントを調整する

該当するシフト機能が作動すると点灯します。

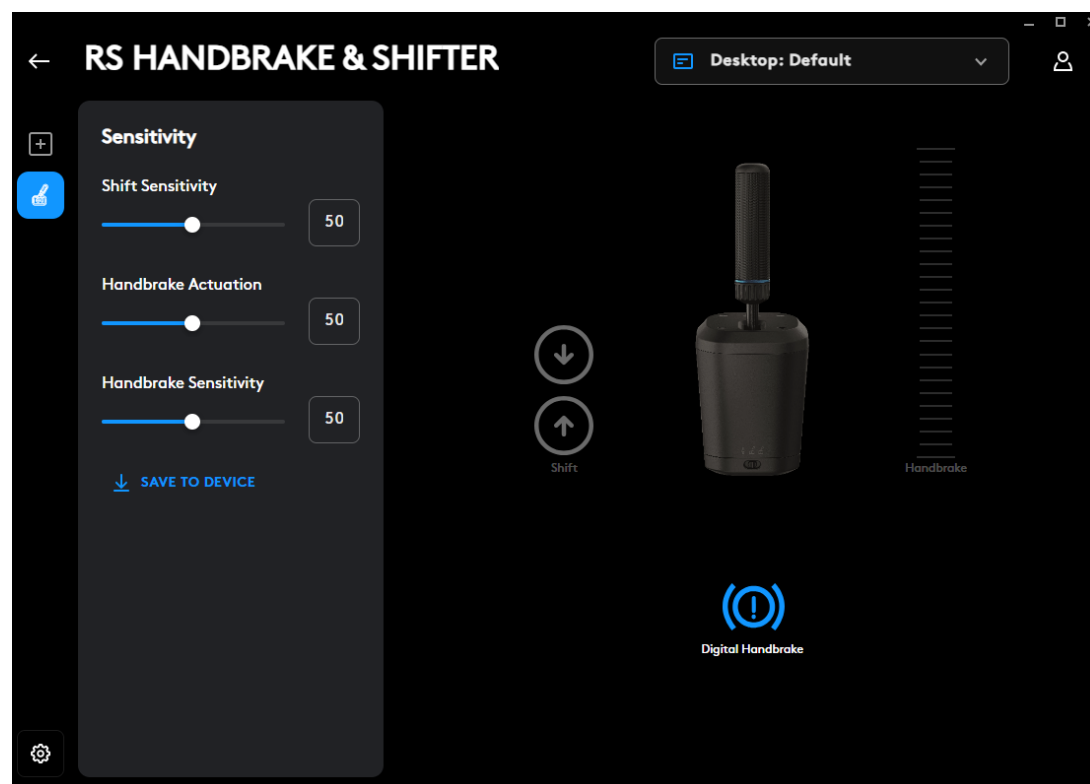
値を小さくするとシフターの作動ポイントが中心から遠ざかり、値を大きくすると近づきます。



デジタルハンドブレーキ: デジタルハンドブレーキ「ボタン」の作動ポイントを調整する

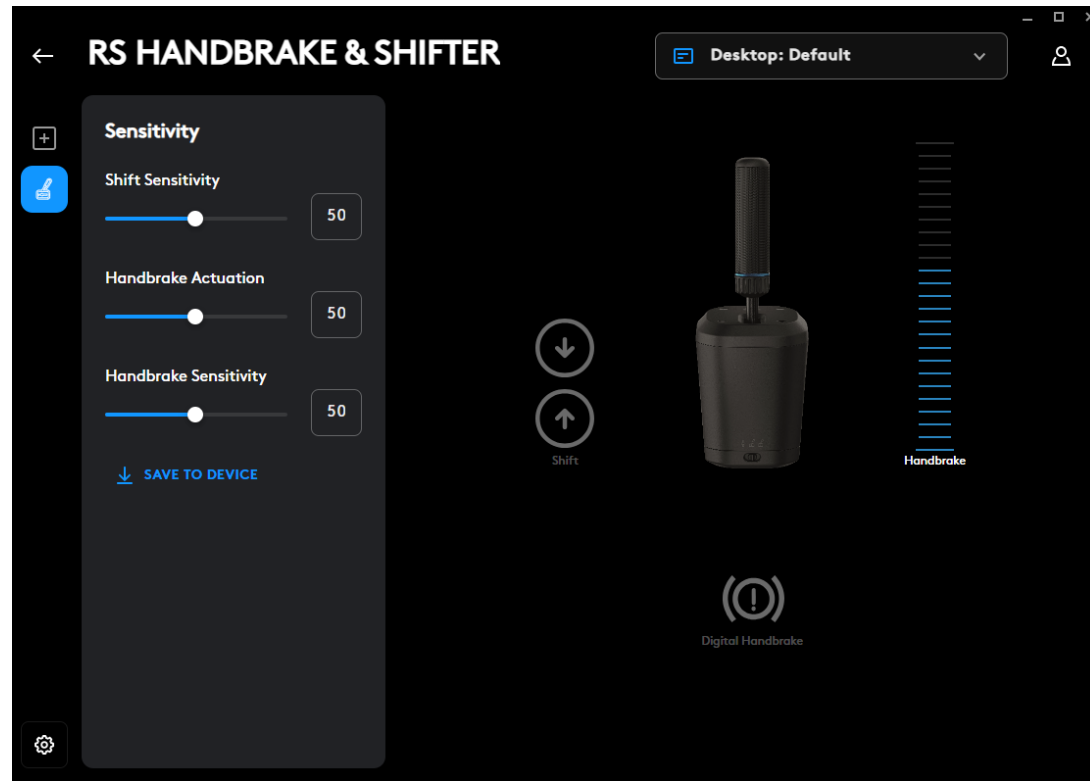
ハンドブレーキのアイコンは、作動ポイントに達すると点灯します。

値を小さくすると、デジタルハンドブレーキの作動ポイントがレバーの動きの開始点から遠ざかり、値を大きくすると近づきます。



ハンドブレーキ軸: 軸カーブ感度の調整

値が小さいほど、ハンドブレーキの初期動作時の感度が低くなり、値が大きいほど感度が高くなります。50はリニア軸応答を設定します。



調整はPC上のG HUBソフトウェアでのみ可能です。これらの調整方法の詳細については、ロジクールGサポートサイトの関連ビデオをご覧ください。

デバイスに保存

これらの設定を調整すると、（互換性のあるロジクールGステアリング ホイールを介して）コンソールで製品を使用しても、ファームウェアでそのまま維持されます。[デバイスに保存] オプションをクリックして、このアクションを実行します。

割り当て

また、シーケンシャルシフトやデジタルハンドブレーキの機能にキーストロークやマクロを割り当てることも可能です。この方法は、G HUBでサポートされている他のデバイスと同じです。

ご質問がある場合：

gaming.logicool.co.jp/ja-jp/support/RS-SH



©2024 Logitech, Logitech. All rights reserved. 株式会社ロジクールは、Logitech Groupの日本地域担当の日本法人です。Logicool、Logicool G、Logiおよび各ロゴはLogitech Europe S.A. および/または米国およびその他の国における関連会社の登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、このマニュアルに存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。ここに記載されている情報は予告なく変更される場合があります。

WEB-621-002430 002